



# クローバー



## ～地域の“絆”を深め、幸せ 広がるまちをめざして～

### 第五中学校区地域会議設立総会を開催しました！



平成27年1月25日（日）に、四宮小学校にて第五中学校区地域会議の設立総会を行いました。

当日は、穏やかな天候の中、多くの来賓や地域・事業所などから選出された代議員が参加し、地域会議準備会の経過報告、会則、役員体制、平成26年度事業計画について、審議を行い、全ての議案が採択・承認されました。

総会をもって、いよいよ第五中学校区地域会議がスタートすることとなりました。

当日全体参加者数71名（代議員57名、来賓8名、市職員6名）



理事長 大橋 修

昨年4月の準備会発足より、約10か月間に及ぶ検討を重ね「第五中学校区地域会議」が設立総会をもちまして、船出することとなりました。

いつ起きるかわからない災害への対応や、青少年の非行問題等、様々な課題が生じていることを、私自身これまでの地域活動を通して感じております。これまで以上に地域がつながりを強く持ち、互いに支え、助け合い、これらの課題に立ち向かっていくことが求められていると考えております。地域会議は、地域と行政の協働によるまちづくりの推進に向け、重要な役割を担うものであります。

皆様と手を携え、地域の課題に真正面から取り組み、着実に前進していきたいと考えておりますので一層のご理解・ご協力を宜しくお願ひいたします。

**副理事長 富園 弘道**

門真市の先陣を切り設立された第五中学校区地域会議がいよいよスタートいたしました。

自助、共助、協働の原則において、昨年3月から、私共四宮校区も青バト活動を始め又私自身も防災士・救命士を取得し、守られる時代から各自で守る世の中になり、安心なまちづくりは皆様の協力からとの思いで、この地域会議に参加いたしました。これから各催しの中、一つ一つ学びながら活動に努めていけたらと思います。

**副理事長 橋本 豊**

地域会議がスタートしました。

それぞれの自治会活動を通じて地域の皆様方でコミュニケーションを深め、絆の輪を広げながら必ずある問題点を探し出し、提案し、話し合い、そして解決へと導きます。

ずっと「住みたい」地域を目指し、役員と皆さん一丸となって頑張りましょう。

**事務局次長 小谷 照雄**

いよいよ、まちづくりのための地域会議の事業が始まります。わがまちの住民幸福度が向上し、安全で安心の希望を持てる地域にするために、住民の皆様の思いを一致させ、地域課題の解決に向けて、事業計画に基づいて、着実に進めて参りたいと思います。

**理事（防災・安全安心部会長） 土井 保**

防災については、最近、異常気象による自然災害が顕著となり、南海トラフ巨大地震の脅威も差し迫っています。一方、安全安心なまちづくりでは、犯罪の撲滅と子どもの安全確保についても必要となってきています。これらについて、皆さんと一緒に対策を考え、実行していくたいと思います。

**副理事長 中谷 博昭**

第五中学校区地域会議が防災を主体に設立されました。今世界では、人道的という言葉をよく聞きますが、地域会議も人道主義を第一に掲げて参りたいと思います。人道とは、人の命を守ること、人の健康を守ること、人の苦痛を軽減し予防すること、人の尊厳を守ることを意味します。地域会議も全ての人の幸福を願う影の力となって常に工夫してより良い社会を少しでも皆様と共に構築しようではありませんか。

**事務局長 馬場 憲二**

防災・防犯、教育、少子高齢化や、南海トラフ巨大地震の発生など様々な課題が懸念される中、改めて、地域における「共助」が非常に重要なになってくると実感しています。

地域会議の設立を契機に、地域の中で、助け合いの環が広がり、地域の活性化に繋がる活動を進めていきたいと考えていますので、皆様のご参加をお願い申し上げます。

**理事（総務・広報部会長） 乗田 俊博**

阪神大震災が起ってから、20年になります。

この節目に、第五中学校区地域会議が発足したことは、偶然ではないように思います。

地域コミュニティのひろば「地域会議」を活動の起点として考えていただければと思います。

**理事（子育て・教育部会長） 白土 清治**

二人の子どもたちが第五中学校を卒業して、20年余りになります。また、北巣本小学校区でキッズサポートに関わって7年になります。

この間の経験で学ばせていただいたことを基に、できることを皆さんとご一緒に考えていきたいと思います。

**理事（環境・まちづくり部会長） 玉澤 俊雄**

住みよいまちづくりを考える上で、まず、公園あるいは緑の植樹が思い浮かびますが、反面、「公園にはボール投げ禁止」「犬の糞は持ち帰りましょう」の看板が必要なのが現実です。モラルアップを多くの人に広げていく必要性を強く感じ、地域会議を通じて、取り組みを行っていきたいと思います。

**理事（健康・福祉部会長）田中 輝子**

第五中学校区地域会議に東小学校区から参加しています。

地域の方々の、住みよいまちづくりに少しでもお手伝いできればと思っています。

**理事（青年部会長）石橋 充広**

住民が中心となり、地域会議が発足しました。これから起こり得る大災害と日々の身近な問題を住民同士で話し合い、住み続けたいまちをめざします。その輪には学生等若い方の力も必要です。若者の参加しやすい環境になればと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。

**会計監査 川中 幸次**

お金の出入りの会計帳簿が正確に記帳されているかのチェックだけの役割とは思っていません。

よくある仲良し団体とは違い、公金（市民の税金）であるとの認識のもとに、なれ合いにならないよう監査に努めて参ります。

**理事（文化・スポーツ部会長）登 定次**

小生、この度大変恐縮ながら、文化・スポーツ部会長を引き受けました。

内地（大阪、門真）に来て、感謝、感謝の48年。奄美、加計呂麻島出身の田舎者です。

皆様のお力、ご指導を頂きながら、取り組んでまいります。宜しくお願ひいたします。ガンナバヤ。

**理事（地域コミュニティ部会長）山崎 盛雄**

第五中学校区 地域会議コミュニティ部会として、地域の安心・安全まちづくりに「人間の絆」「地域の絆」をスローガンに、諸活動を通して、地域のみんなが明るく、笑顔で暮らすことができる地域コミュニティの活性化に取り組んで参ります。

**会計 西川 孝雄**

いよいよ地域会議が動き始めました。地域の「和」と「輪」を大切に、皆様と手を携えて活動して参りたいものです。

初心を忘れず、地域の発展のために力を尽くしたいと思っております。ご協力をよろしくお願ひいたします。

**会計監査 山尾 シズ子**

第五中学校区地域会議に北巣本小学校区から参加しています。

地域住民全ての人々が住みよいまち、魅力あるまちと思えるように、色々な活動に参加を呼びかけ、協力ができればと思っております。

**会計監査 吉田 一三**

市民一人ひとりが幸福を感じることのできる社会を実現に向けて、今後、地域会議は大変重要な役割を担うと考えます。

地域の皆さんと協力して、日常生活で感じている地域の課題の解決に向けた取り組みを進めていければと思います。



**第五中学校区地域会議役員**

【後列左より】

石橋さん、富園さん、西川さん、小谷さん、田中さん、登さん、山尾さん、白土さん  
【前列左より】

山崎さん、玉澤さん、馬場さん、大橋さん、橋本さん、中谷さん、土井さん  
※この他、川中さん、乗田さん、吉田さん 計18名

次の皆さんのが役員とともに準備会委員として、地域会議設立に当たり様々な検討を進めてきました。

池澤まり子さん、乾明雄さん、西村悦子さん、原澄子さん

# 来賓の皆様ありがとうございました

門真市副市長 川本 雅弘 様

地域会議は、皆様が地域の課題を話し合い、その解決に向けた取組を実施することで、「市民力」「地域力」を高める新たな仕組みです。

第五中学校区において、本市の中ではじめて、地域会議が設立されることは、他の校区への模範となり、生成し、自ら発展する「自律発展都市」の形成に向けた大きな第一歩であり、地域会議が発展することにより、「住みたい・住み続けたいまち」が実現するものと確信しております。

設立総会において、来賓の方にご挨拶いただいた内容を抜粋、要約してご紹介します。

門真警察署長 葛城 祐士 様

市内では、平成26年中の街頭犯罪が前年に比べ増加し、検挙・補導した被疑者は約70%が少年であり、街頭犯罪対策に努めることが青少年非行対策になるのではと感じています。また、架空請求による詐欺等も発生する等、安全、安心を阻害する事案が身近な所で発生していますので、今後、地域会議と連携し、市民、事業者、行政が一体となった取組を推進することにより、安全なまちの実現をめざしていきます。

門真市自治連合会長

大田 俊二 様

自治連合会としましても、ともに住みよい門真市を目指し、地域会議と連携・協力を図り、地域会議の活動を支援していきます。地域会議の設立を契機に、一人でも多くの市民が地域への関心を高め、地域のコミュニティが広がっていくことを願っております。

守口市門真市消防組合門真消防署消防第3課長

益井 治美 様

近年、南海トラフ等の発生が懸念される中、「自助・共助・公助」とよくいいますが、消防が市内全域を助けに行くことは大変難しいです。阪神大震災では、火災現場に向かう道中の救助等で現場にたどり着くことができなかつた事例もあります。地域会議において、市民一人ひとりの自助、地域が核となった共助で地域を守る防災意識が培われることを大いに期待しています。

## 消費生活講座

### 食の情報 ウソ・ホント

### ～気になる 食品の機能性表示制度～

食べ物や栄養が健康に与える影響を信奉したり過大評価することのないよう、正しい食情報を見極める力を持つための講座です。

日時 平成27年3月18日（水）

午後1時30分～午後3時30分

場所 門真市保健福祉センター4階

（門真市御堂町14-1）

講師 群馬大学名誉教授 高橋 久仁子 先生

定員 80名（申込順）

申込方法 消費生活センター 開設時間中に電話

参加費 無料

申込・問い合わせ先 門真市消費生活センター

電話番号 06-6902-7249

開設時間 月～金（祝日を除く）

午前9時～午後5時半まで

**【編集後記】** 第五中学校区地域会議がスタートし、「準備会ニュース」に続き、コミュニティ紙「クローバー」を創刊することができました。今後、防災を中心に、子育て・教育・環境・福祉等、これから皆様方が行うたくさんの地域活動を紹介しながら、みなさんに親しまれ愛されるコミュニティ紙として発行していきたいと考えています。

### 【問合せ先】

門真市総合政策部公民協働課

TEL 06-6902-5612

FAX 06-6905-3264

E-mail

koumin@city.kadoma.osaka.jp